

北海道大学病院産科・周産母子センターに通院された妊婦さんまたは ご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 妊娠糖尿病反復の予知マーカーに関する後方視的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究機関名・研究責任名・所属]

北海道大学病院産科・周産母子センター 森川 守 副センター長・准教授

[研究の目的]

妊娠糖尿病を発症した妊婦さんでは、次回妊娠でも妊娠糖尿病を反復する場合があります。どのような妊婦さんが 2 回の連続妊娠で妊娠高血圧症候群を反復するか調査し、今回妊娠糖尿病を発症した妊婦さんにおける次回の妊娠糖尿病の発症予知に役立つ因子（パラメーター）を明らかにします。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2010 年 1 月 1 日から 2019 年 12 月 31 日までの 10 年間で当科に通院した妊婦のうち、妊娠 22 週以降に分娩を 2 回以上した方（妊娠糖尿病を発症しなかった方も含みます。）

○利用するカルテ情報

当院で2回以上分娩した方の妊娠・分娩に関して、各々

1 母体所見：

①年齢、既往分娩の有無、非妊時体重ならびにBMI [body mass index = 体重(kg)/身長(m)²]、分娩前体重ならびにBMI、妊娠中の体重増加量、基礎疾患（糖尿病、本態性高血圧、自己免疫疾患、など）、産科学的合併症（妊妊娠高血圧症候群など）、分娩週数、分娩様式（帝王切開術施行の有無）、など

②妊娠糖尿病：発症の有無、発症した妊娠週数、血糖自己測定施行の有無、食事療法施行の有無、インスリン療法施行の有無、など

③血液検査結果：妊娠初期の随時血糖値、妊娠24-28週に施行された50g糖負荷試験の結果、妊娠中に施行された75 g糖負荷試験の結果、分娩12週後に施行された75 g糖負荷試験の結果、妊娠中に測定されたヘモグロビン(Hb)A1c値、など

2 胎児・新生児所見：

①出生体重、性別、新生児仮死の有無、死亡時期、死亡原因、胎児機能不全の有無、巨大児の有無、Heavy for dates（出生体重 \geq +1.5 \times 標準偏差）児の有無、など

[研究実施期間] 実施許可日～2021年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 産科・周産母子センター

担当医師 森川 守

電話 011-706-5678(外来)/5789(病棟)/5941(医局)

FAX 011-706-7711